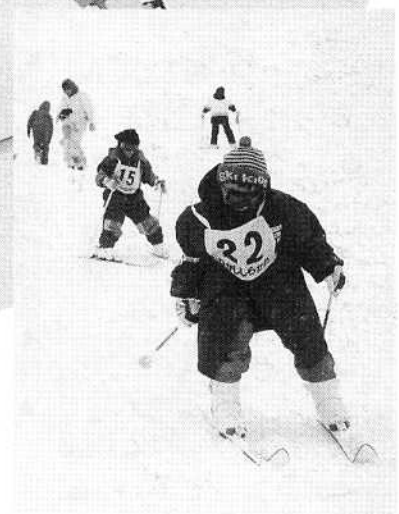




▲華麗な滑りで林間コースをまわる子どもたち



カッコイイでしょう。  
スキーマの選手みたい？

### 白銀の世界で親と子の コミュニケーション

去る2月22日、モンデウス飛騨位山スノーパークで親子スキー教室が行われ、小学生と保護者を合わせた46名が参加しました。

この教室は初心者から経験者までを6班に分け、保護者や子どもたちは、村内で依頼したそれぞれの講師のもとで指導を受けました。

子どもたちは雪が舞う中、寒さもへっちゃらのように滑りを楽しみ、上達するほど楽しさも増したのか「先生早く滑ろう」と休憩時間も惜んでいました。

この教室に参加した親子たちは、わずかな練習時間にもかかわらず、帰り際には見事な滑りを見せてくれました。



お母さんたちもガンバッテいます

# 広報 ひがししらかわ

1997  
平成9年

3

No.429

人口の動き	
世帯数	897世帯
人口	3,290人
転入	5人
転出	11人
出生	1人
死亡	6人
先月と比較して11人減 昨年同月と比較して76人減	

# 交流のステージ…東白川村



▲山村定住促進研修として本村を訪れ、  
森林組合に派遣された多賀谷敏夫さん（横浜市在住）

## 三つのターン

Uターン…田舎から都会へ出た人が再び戻ること。  
Iターン…都会の人が田舎へ移り住むこと。  
Jターン…都会へ出た田舎の人がその近くまで戻り住むこと。  
（いずれもアルファベットの文字の形でイメージしたもの）

都会から村に移り住む人、村へ訪れて自然や山村の体験を楽しみたい人、そういう人たちが多くなっています。  
今、私たちの村で、そういう人たちを迎え入れて、どのような「交流」が行われているか、今回は目に見えない「交流」を相手にしたリポートです。

## 村に住みたい人（定住）

最近になって村にIターン希望者から「農業をやりたいが農地や住宅は…」とか「自然の中で住みたいが」といったような問い合わせが多くあります。  
国土庁が主催した「山村定住促進研修事業」で三人の方が、二月四日から七日までの滞在で村を訪れました。

この研修は、山村生活に憧れている人たちに、「田舎を知っていたら」といった目的で行われ、三人の皆さんは森林組合とふるさと企画に分かれて枝打ち作業や味の館でリンゴジャムづくりなどを体験しました。

森林組合に派遣された多賀谷敏夫さん

（46）は神奈川県在住で東京都の職員をしています。今回、多賀谷さんは「田舎に住みたい」という思いと「からだを使った仕事で生活の糧にできるかを確かめたい」といった二つの目的でこの研修に参加されました。

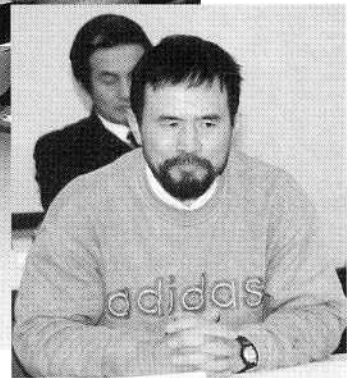
多賀谷さんは、三日間、朝早くから森林組合のベテランの皆さんに指導を受けながらヒノキの枝打ち作業を行いました。「山が好き」と話してくれた多賀谷さんも、仕事となると話は別で普段の事務と違って、結構辛いものがあったようです。

一方、兵庫県から来た荒川幸一さん

もうすっかり村に馴染んだ  
渡辺洋久さん（日向）



▲研修3日目に行われた懇談会の様子



▲インターン者として森林組合で働く竹内良雄さん（曲坂）

今回の田舎体験で研修生たちは「考  
えが甘かったという気持」とこの村でな  
らやれるという気持で複雑です」と松  
波さん。「田舎では複数の収入が必要」  
と賃金の安さを指摘する多賀谷さん。  
また、第三セクターの勉強に来たとい  
う荒川さんは、ふるさと熊本での開業  
に手ごたえを感じた様子でした。

今回の研修で都会と田舎のギャップ  
を感じている皆さんに「現状を見つめ  
るとインターンは奨めれない。しかし、  
この村では自然と人間関係の中で幸せ  
を感じる」と田舎の特徴をアピールす  
る竹内さん。「贅沢をしなければ十分  
生活できる」と生活のコツをアドバイ  
スする渡辺さん。また、森の交流大使  
の水谷さんは「みんなが助け合って生  
きているのが分かる」と田舎の温かさ  
を話してくれました。

勉強も三日目、インターンの先輩たち  
を交えた懇談会が行われました。  
この懇談会には、すでにこの村の一  
員となって生活の基盤を築かれている  
渡辺洋久さん（日向）、竹内良雄さん  
（曲坂）、そして、森の交流大使とし  
て活躍している水谷理佳さん。受入側  
として村長や森林組合長ら、また、主  
催者として国土庁地方振興局から担当  
係長が参加しました。

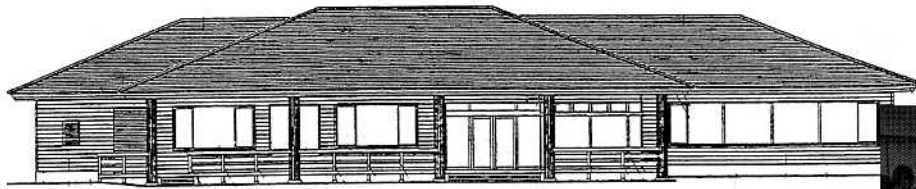
受け入れの立場で出席した村長や森  
林組合長は「今後、インターンを希望す  
る皆さんが安心して村で暮らせるよう  
配慮していきたい」と定住の受入れに  
積極的な姿勢を示しました。  
「村外からこの村に移り住みたい」  
と希望する人を受け入れることは、  
「定住人口」の増加につながります。  
移り住むということは、それだけで  
大変なことです。希望する人たち  
すべてというわけにはいきませんが、  
条件が揃えば村も積極的に進めようと  
しています。

今回の研修で都会と田舎のギャップ  
を感じている皆さんに「現状を見つめ  
るとインターンは奨めれない。しかし、  
この村では自然と人間関係の中で幸せ  
を感じる」と田舎の特徴をアピールす  
る竹内さん。「贅沢をしなければ十分  
生活できる」と生活のコツをアドバイ  
スする渡辺さん。また、森の交流大使  
の水谷さんは「みんなが助け合って生  
きているのが分かる」と田舎の温かさ  
を話してくれました。

受け入れの立場で出席した村長や森  
林組合長は「今後、インターンを希望す  
る皆さんが安心して村で暮らせるよう  
配慮していきたい」と定住の受入れに  
積極的な姿勢を示しました。  
「村外からこの村に移り住みたい」  
と希望する人を受け入れることは、  
「定住人口」の増加につながります。  
移り住むということは、それだけで  
大変なことです。希望する人たち  
すべてというわけにはいきませんが、  
条件が揃えば村も積極的に進めようと  
しています。

今回の研修で都会と田舎のギャップ  
を感じている皆さんに「現状を見つめ  
るとインターンは奨めれない。しかし、  
この村では自然と人間関係の中で幸せ  
を感じる」と田舎の特徴をアピールす  
る竹内さん。「贅沢をしなければ十分  
生活できる」と生活のコツをアドバイ  
スする渡辺さん。また、森の交流大使  
の水谷さんは「みんなが助け合って生  
きているのが分かる」と田舎の温かさ  
を話してくれました。

受け入れの立場で出席した村長や森  
林組合長は「今後、インターンを希望す  
る皆さんが安心して村で暮らせるよう  
配慮していきたい」と定住の受入れに  
積極的な姿勢を示しました。  
「村外からこの村に移り住みたい」  
と希望する人を受け入れることは、  
「定住人口」の増加につながります。  
移り住むということは、それだけで  
大変なことです。希望する人たち  
すべてというわけにはいきませんが、  
条件が揃えば村も積極的に進めようと  
しています。



▲こもれびの里に建設中の「食の体験館」

「食の体験館」ではこうした朴葉ずしづくり  
▼などの食の体験ができます。



## 村へ訪れたい人（体験）

その地域の活力は、そこにいる人たちが生み出すものです。人が大勢なら生産や消費の経済活動も大きく、それが活力となって表れます。

住む人の数（定住人口）の減少を抑え、少しでも増やすことがまず大切なことですが、急激に大幅な増加は望めません。そこで考えられるのは「交流人口」の増加です。

「交流人口」は定住と違って、短期的に村を訪れる人のことですが、その代表的なものが「観光客」です。

しかし、今は、一昔前の観光客スタイルから田舎暮らしや普段はできない体験を望む人が、都会に増えているようです。

これらの人々は気に入れば何回でもそこを訪れ、その土地に親しみたいという気持を持っています。

その人たちのもたらす消費の経済効果は村の活力を助け、その人たちを受け入れる活動が、村の人たちに元気を生みます。その良い例が「白川茶屋」でしょう。

こもれびの里でも、その活動が行われ、特に「朴葉ずし」などの郷土料理を作ったり食べたりする「食体験」が好評です。

ここへ来るお客さんの「体験料金」

や村の産物を買っていただく収入が、すでに多くの人の雇用につながり、村の新しい産業の糸口になろうとしています。

この「田舎体験観光」は、本格的な施設もないまま試験的にやってきましたが、もう少し充実した環境の中で取り組みたいと、新しく「体験館」が、

## 村に活気を呼んだ人（交流）

平成七年一月に都会から二人の女性がこの村にやってきました。

この二人の名は水谷理佳さん（四日市市）と広江加奈さん（各務原市）。「森の交流大使」としてイベントや特産品開発など村の活性化のお手伝いをするために村と二か年の契約を結び、ふるさと企画に入りました。

二人が交流大使になることを希望した理由は「山の産物に興味があったから」と水谷さん。「山村文化を知りたい」と広江さん。ともに山村に興味を持ってやってきました。

水谷さんはおもにイベントの担当で、健康なお年寄りたちを相手に行う「生

こもれびの里に誕生することになりました。

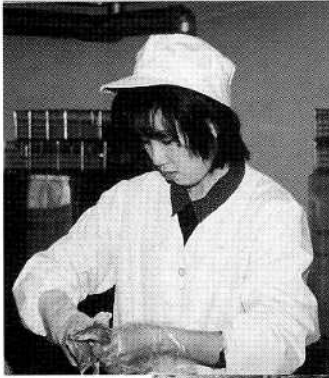
この施設では、四季折々の郷土料理のほか、新しい試みとしてパンづくりの体験ができます。

建物の中を大別すると、郷土料理やパンづくりができる体験室と試食を兼ねた学習室があります。建物は、今年の六月に完成し、七月のオープンに向かって、今から森の交流大使を中心にふるさと企画のスタッフが、こもれびならではの特色ある「食体験」を研究しています。

「最初は、村おこしビジネスとは分らなかった」という水谷さんは、時がたつにつれ、都市住民との交流を深めることで、村に潤いを与えるということに気づいたようです。

水谷さんが携わってきた数々のイベントで、名古屋市の婦人会の皆さんや色んな町の人たちがこの村を訪れ、何人もの方々が「また来ますから」という言葉を残されて帰られています。

味の館で特産品の開発  
▼に取り組む広江加奈さん



▲2年間の「森の交流大使」という重責を終え安心感と寂しさで複雑な心境のお二人



▲「生きがい事業」でお年寄りたちの相手をする水谷理佳さん

一方、広江さんは特産品の開発を担当し、味の館で「五介丼」や「ごっつおー便」などのレトルト食品の開発にあたりました。「この村の特産品の名前がおもしろく、開発に興味を持った」という広江さん。しかし、微妙な温度や時間に左右されるレトルト加工にずいぶん苦労されたようです。

広江さんが携わったレトルト食品は特産品として、ふるさと企画のお中元やお歳暮などに活用されています。

また、この二人は、朴葉ずしまつりやつちのこ捜索大作戦、夏まつりなど地域に密着したイベントにも参加し、司会を務めるなど、村に大きな活気を与えてきました。

都会育ちでありながら都会っ子ぶらないこの二人。水谷さんは最初この村を訪れたとき、村八分にならないかと心配したという。ところが持ち前の明るさで、村の若者たちとも意気投合し、鮎かけや登山などプライベートでもふれあいを深めてきました。「みんなで行った山登りのとき、山頂で食べたさんなまの味が今でも忘れられない」と水谷さん。また、ちょっと内気な広江さんは「最近になってやっと村に慣れた。今が一番楽しい」と話してくれました。しかし、「森の交流大使」の任期はこの春に終わってしまいます。

水谷さんは、このまま村に定住を予定で、いつまでもさわやかな笑顔を見せてくれることでしょう。

広江さんは、実家の各務原市に帰り、

### 森の交流大使

山村などが地域の活性化のために色々な施策をたて、都市住民を対象に交流事業を行うとき、都市の若い女性の立場から助言をしたり企画や事業に参加して、効果を上げることを目的に岐阜県が補助をして、派遣をする制度。

任期は二年。本村の場合は、ふるさと企画に所属して活動を行っている。

家業の不動産業を手伝うそうで「普通の会社務めの女の子には味わえなかったことができた」とこの村での経験に満足しているようです。また、「この村に来て、自然や住民の皆さんの心の温かさに触れました。このことを都会の人たちに伝えたい」と話され、今後都市住民とのパイプ役になってくれることでしょう。

また四月から新しい「森の交流大使」がこの村へやってきます。東白川村というステイジの上で、どんな新風を吹かせてくれるのでしょうか。

水谷さんと広江さんの新しい旅立ちにエールを贈ると共に、新しい「森の交流大使」には、先輩の大使たちが築きあげた交流の輪を一層広げていただきたいものです。

村にとって「森の交流大使」は、都市との交流を推進していくうえで大きく貢献しているのです。

## 元気村の『出来事情報』



わが家の人気者ハムスターのチュー助。  
下野の安江はずみさん。

皆さんは  
身も心も  
美しい天  
使に、お  
しめない  
拍手を贈  
っていました。



90分のステージを熱唱する  
オユンナさん

を迎えて、三月二日にはなのき会館でコンサートが行われました。  
コンサートには、約三百人の皆さんが来場、オユンナさんの美しく透き通るような歌声や生バンドの演奏は観客の皆さんを魅了しました。  
オユンナさんが来日したのは八年前の十四歳のとき。自作の歌で名古屋デザイン博「世界こども音楽祭」に出場し、見事にグランプリを受賞されました。また、NHK紅白歌合戦に出場するなど輝かしい実績を持っています。  
オユンナさんは曲の合間に「音楽を通じて国際的な交流をしたい」と話され、十四曲の歌には世界の平和を願う気持ちが込められていました。

### 魅了 モンゴルの天使 オユンナコンサート

相撲の世界ではモンゴル旋風が吹き荒れていますが、こちらはちよつと可愛らしい天使モンゴル草原の歌姫オユンナさん

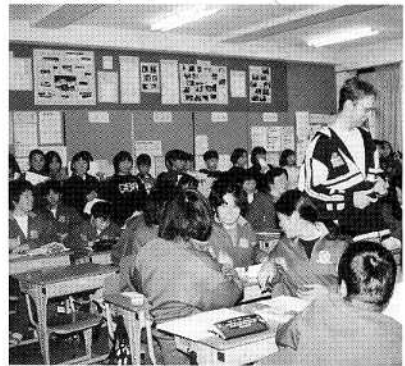


小学校にはない部活動はやはり興味を抱きます。

味を抱いている様子でした。  
そのあとは、二年生の合唱やクラブ活動を見学、今までは違った学校生活を目の前にし、不安と希望で複雑な心境のようでした。

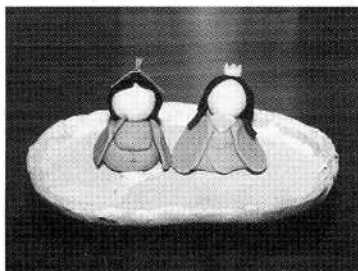
二月十九日に小学校六年生と保護者を対象に「新一年生半日入学・保護者説明会」が東白川中学校で行われました。  
説明会では和田校長が「思いやりや助け合う心を大切にいじめの無い学校生活を」とあいさつ。また、服田健太郎さん(平)ら生徒会執行部の代表三人が規則や生徒会組織、行事などをビデオで紹介しながら説明を行いました。  
説明会のあとは校内見学や授業参観。三年生の理科や一年生の英語などの授業風景を見学し、特に英語の授業は小学校には無く、ニック先生の教壇姿や聞きなれない英語に子どもたちは興味を抱いていました。

### 見学 不安と希望が入り混じる 新1年生半日入学



ニック先生の授業を参観する子どもたち

ひなまつりは女の子のまつりで、本来、お母さんがお子さんの無病息災を祈りながら、ひな人形を飾るものです。しかし、参加した方々は様々で「お孫さんのために」と話す熊沢梅子さん(日向)。また、「可愛いから部屋に飾りたい」と渡辺温子さん(日向)。  
参加の動機はどうあれ、和やかな雰囲気の中で、皆さんはパン粘土を丸くしたり伸ばしたり、器用な手付きでつくりあげていました。



パン粘土でつくった「おびな」と「めびな」

### 教室 パン粘土で ひな人形づくり



器用にひな人形をつくる皆さん

二月二十一日にこもれびの館で、三月三日のひなまつりを前にひな人形教室が行われました。  
この教室が行われたのは昼と夜の二回。参加した延べ十四名の皆さんは、指導にあたったふるさと企画のスタッフの作品を見本にしながらいながらパン粘土で「おびな」と「めびな」をつくりました。  
ひなまつりは女の子のまつりで、本来、お母さんがお子さんの無病息災を祈りながら、ひな人形を飾るものです。しかし、参加した方々は様々で「お孫さんのために」と話す熊沢梅子さん(日向)。また、「可愛いから部屋に飾りたい」と渡辺温子さん(日向)。  
参加の動機はどうあれ、和やかな雰囲気の中で、皆さんはパン粘土を丸くしたり伸ばしたり、器用な手付きでつくりあげていました。

# 話題集まれ!



栄養士の指導のもとで調理実習を行う皆さん

何か、原因とその予防について講話を話されました。三日目は三月三日に、はなのき別館で高脂血症の予防食の調理と運動の実習が行われました。

## 自分の体は自分で守ろう!!

予防



高脂血症について語る北川院長

「若いときには気にしなかった自分のからだ。しかし最近どうも体調が?」という皆さんを対象に、三日間にわたって「いきいき教室」が開催されました。今回の教室はおもに高脂血症の予防について行われ、二月十九日には保健福祉センターで、開講式と「自分のからだを知る」ということで参加者たちはグループに分けられ、自分の症状や病気に対する知識の交換などが行われました。二日目の二月二十四日には、同センターで東白川病院長の北川浩司先生による「ザ・高脂血症」と題した講演が行われ、「高脂血症」とは

## 子どもを教育する前に大人も変らなきゃ!!

教育



いつまでも心に残るのが「教育力」と話す日比野元美先生

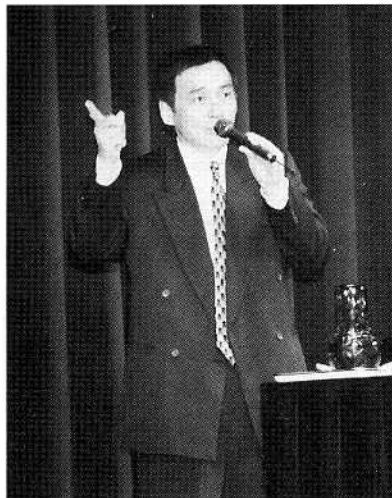
「教育力とはなにか」と題した講演が行われました。日比野先生は幼いころ恩師から学んだ生活の智恵や「父や母から受けた愛情」の中からもいつまでも子ども

地域、家庭、学校など「村ぐるみで子どもたちを育てよう」と始まった「個性化教育実践事業」の一環で「いきいき家族の子育てゼミナール」が四回にわたって行われました。一月三十日に行われた西田栄代先生の「親でなければできない教育」に続いて、第二回目は、二月六日にははなのき別館で岐阜県教育委員会地域カウンセラーの日比野元美先生を迎え、



「子どもたちを型にはめてはいけない」と熱弁をふるう藤井博司先生

の心に残ることが「教育力」だと話されました。日比野先生の講演は参加した六十九名の皆さんの心にいつまでも残ることでしょう。続いて第三回目は、二月十三日に児童相談所相談判定課長などを歴任



「視線を低くして子どもと接しなければ」とイジメ問題を語る岡本富士太さん

された藤井博司先生の「先人に学ぶ」と題した講演がはなのき別館で行われました。藤井先生は、その昔、農民一揆で処刑された青年の短い生涯の中から「おもいやりや弱者を守る気持を」といったことや「子どもは子ども同志の関係の中からルールを学んでいく」と話され、参加した六十八名の皆さんは、先生の熱弁に耳を傾けました。第四回目は、二月二十日にははなのき会館にてテレビや映画で活躍中の岡本富士太さんの「今、子どもにとって大切なこと」と題した講演が行われました。岡本さんの講演は、登校拒否を始めた我が子や七年間南先生役で出演した「中学生日記」の現場の中で、「いじめ問題」から学んだ「子どもと同じ価値観を持つことの大切さ」を話され、参加した百六名の皆さんに「教育する大人が反省し、変わらなければ」と訴えていました。この連続講演会は、いづれも参加した皆さんの心を打つものばかりで、今後、個性化教育を実践していくうえで、大きく役立っていくことを期待したいものです。

# なごやか村の『人情報』

お便り

## 「私の決意」

東白川中学校3年

齊 藤 彩



齊 藤 彩さん  
(日向)

最初は、初めての生活になかなか慣れてなくて大変だと思いましたが、勉強や部活動など、色々なことに一生懸命頑張った将来の夢を実現したいと思います。

私の将来の夢は、農業関係の仕事に就くことで、農業普及員のような仕事をしたいと思っています。そして、村だけでなく、日本や世界中で活躍するスーパーウーマンになりたいと思います。私はこの春から高校生になります。美濃加茂市にある農業高校へ入学しますが、今は期待と不安でもドキドキしています。自分の夢のために農業の基礎を学ぶわけですから今から実習などの高校生活を楽しみにしています。その一方で、高校へは家から通うことができませので、中学を卒業したら親元や住み慣れたこの村を離れて生活をしなければなりません。今までは、家族や先生、そして九年間いっしょだった友だちに支えられてきましたが、これからは何でも自分で判断していかなければなりません。最初は、初めての生活になかなか慣れてなくて大変だと思いましたが、勉強や部活動など、色々なことに一生懸命頑張った将来の夢を実現したいと思います。

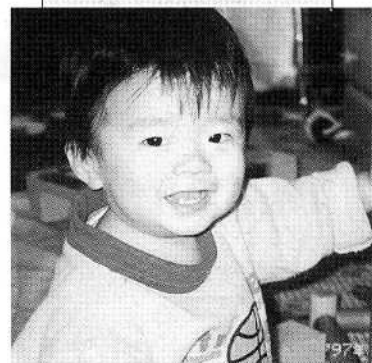


乳幼児家庭教育学級より

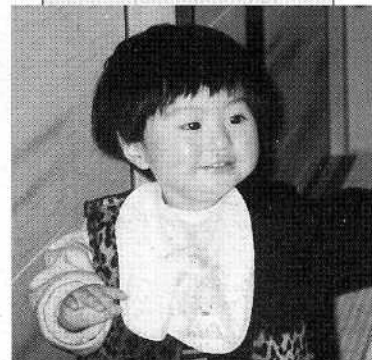
わが家のスター



このコーナーの子  
もたちみな同い年。  
10年後、20年後「広  
報」もみればホラ!  
1歳のあの子の顔が...



▲上田健人ちゃん  
(浩之さん・真由美さん  
=平)



▲安江直也ちゃん  
(八城さん・みかさん  
=栃山)

## 仲間をたすねて



今回は、多くの皆さんから要望を受けて復活したバドミントンクラブを訪ねました。このクラブは昨年の九月に誕生し、隔週の木曜日に中学校の体育館で練習を行っており、誰でも自由に参加できます。そのため、小学生から五十代の方まで多くの皆さんが参加し練習に汗を流しています。この復活したバドミントンクラブは、十年ほど前には活動が盛んで、当時は大勢の皆さんが愛好していたようです。しかし、時代の流れで、そのほかのスポーツに移行される方や結婚を期に退部される方が多く、休部せざるを得ませんでした。

今回このクラブをもう一度と復活の立役者である代表の高井恵里子さん(黒淵)は「誰でも気軽に親しめるスポーツだから」。また、昔、実業団で腕を磨いたという桂川和巳さん(黒淵)は「運動量が多く、体に良い」と二人とも多くの皆さんの参加を望んでいました。今後、このクラブの活動には目が離せないようです。





# みんな仲間だ!

## 消息

2月1日～2月28日

(敬称略)

### ●いつまでもおしあわせに

{ 村 雲 章 (中通)  
長谷部千草 (金山町)

### ●誕生おめでとうございます

(平) 田口 安範 } ともひろ  
千穂美 } 友博

### ●おくやみ申し上げます

安江 久夫 77歳 (平)  
山口 逸二 89歳 (上親田)  
高井喜四郎 88歳 (大明神)  
近藤 富雄 69歳 (柏本)  
今井 秀夫 85歳 (宮代)  
安江章次郎 39歳 (神付)

## 職場から

### 釜淵豆腐店

今回は「畑の肉」と言われる大豆を原料にあげや豆腐を製造している平の釜淵豆腐店を訪ねました。

この豆腐店は100年以上の伝統を誇り、機械化が進む中、従来からの手づくりでこだわる「釜淵のあげ」で村内はもとより近隣の町村にも名を上げています。

この伝統ある豆腐店を営むのは4代目の安江正樹さん。21年間の歯科技工士にピリオドを打ち2年前からこの仕事に励んでいます。

正樹さんは皆さんの食卓に美味しいあげを届るために「生涯修業」と言いながらも手際良くあげの生地をつくっていました。



今月は二月十五日にはなのき会館で挙式をあげた、中通の村雲章さん、千草さんご夫妻を訪ねました。

二年あまりの交際を経てゴールインとなったお二人の出会いには、お互いの友だち同志のグループでのお付き合いから。「明るい子だな、そのときピピッと



村雲 章さん・千草さんご夫妻

「電話でつい言ってしまった」というのがプロポーズの言葉だが、お二人。お子さんは三人が希望とか。中通にお熱いカップル誕生です。

「明るい家庭」が理想というお二人。お子さんは三人が希望とか。中通にお熱いカップル誕生です。

来た」とはご主人の章さんの話。「最初は何も思わなかった」という奥さんは、交際を経ているうちに優しさに触れたとか。お互いに結婚を意図したのは交際を始めて一年半ほど経ってからのこと。「俺と結婚してくれ」と

## ホット・エンジェル



が近所へ出掛けるときもかならずヘルメットを着用してほしい」と話す東白川村駐在所の長尾巡査部長。

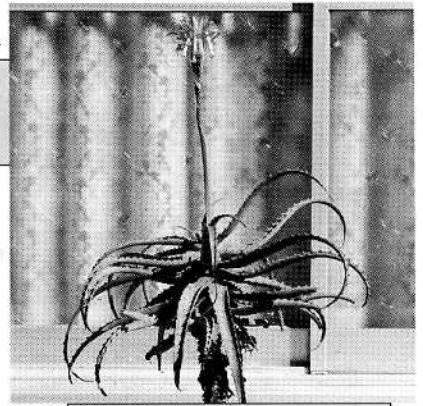
「村にはバイクに乗られる元気なお年寄りがたくさんいます。昨年、高齢者の内、高年齢者の関与した事故が五件と半数以上を占めます。

二月十日、村内の死亡事故〇の日は三、五八五日で終止符がうたれました。



子どもたちの交通安全を願って街頭指導を行う保護者の皆さん (越原橋付近)

交通事故は、いつ自分が被害者や加害者になるかわかりません。自動車を運転される方も、シートベルトの着用や法定速度を守るなど、安全運転にこころがけて、いつまでも事故の無い明るい村であることを願いたいものです。



20年間育てている木だちアロエの花が今年も咲いたと大沢の今井修子さん

## 知ってほしい『生活情報』

### 社協から

ありがとう

温かい善意の心  
一月に発生した  
ロシアタンカー重  
油流出事故に対し  
社協では、ボラン  
ティア活動支援の  
ための義援金を募  
って参りました。  
募金の合計額は  
六万五千百七十七  
円となりましたの  
で報告いたします。  
皆様からの義援  
金は、日本海沿岸  
の被災地対策本部  
へ送金させて頂き  
ます。

## 課題を追う

これからは「生活習慣病」と  
呼んで下さい

Ⅱ 成人病の名呼変更Ⅱ

高血圧・心臓病などは、いわゆる成人病の  
代表選手と言われてきました。

「成人病」という言葉は、年をとれば誰で  
も多かれ少なかれそうなる……という感じがします。たし  
かにそういう傾向がありますが、年をとるということは、  
その人の「生活習慣」が積み重なることで、高血圧などは  
食生活を中心にしたその人の生活習慣が生み出す症状の典  
型的なものです。

その証拠には、逆に年を取っても高血圧にならない人も  
多くあり、その人はたまたま運良くそうだったのではなく、  
長い間の生活習慣がそうさせていると言えます。

もちろん、生れつき血圧が高いなどという例外もあるで  
しょうが、例外の範囲に入りそうな「遺伝的に血圧の高い  
体質」の場合でも、親から子へと代々引継がれて来たその  
家の生活習慣が、そういう体質を遺伝させているとも言え  
ます。

厚生省が、四十年以上使い慣れた「成人病」の呼び方を、  
「生活習慣病」に改めたのは、ここまでに述べた理由から  
ですが、この呼び方はまだなじみが薄くても、毎日の生活  
習慣の積み重ねが、健康維持や病氣予防とかわかりが深い  
ことは今でも多くの人が知っています。

病氣になってから対策するのではなく、全体として病氣  
になりにくいような生活習慣を積み重ねるために、毎日の  
生活をどうすれば良いか、ここがポイントなのです。

村としてはそのお手伝いとして、予防検診、ガン検診、  
骨密度検診などのほか、「いきいき健康教室」で「濃い血  
で元氣コース」「血液サラサラコース」など、健康のため  
の良い生活習慣を身につける機会をもうけています。



▼リサイクル！ 牛乳

パックで簡単ケーキ▲  
牛乳を飲み終わったあ  
との紙パック。こんな利  
用法もあります。

① 卵二個を十分泡立て  
る。

② ①に小麦粉七〇g、  
ベーキングパウダー小  
さじ一弱、スキムミル  
ク大さじ三をふるい入  
れ、あずき缶一缶を加  
える。

③ 牛乳パック（一ℓサ  
イズ）の注ぎ口として  
開けた方を上にして、  
側面の端から包丁で縦  
長の一面を切り取り②  
を流し入れる。

④ ラップをパックにふ  
んわりかけて、電子レ  
ンジに入れ、レンジを  
強にし、五分かける。  
竹串で刺し、生っぽい  
ケーキだねがついてこ  
なければ出来上がり。  
甘納豆を入れてもおい  
しいですよ。

▼人類が作り出した

最古の調味料、酢▲

酢は、奈良時代に中国  
から伝来したといわれ、  
お酒が変敗すると酢にな  
ることから、お酒とも  
に誕生したと伝えられて  
います。独特の酸味、風  
味、香りはアルコール類  
をはじめ様々な成分が互  
いに作用し合い作り上げ  
られています。また、酢  
にはいろいろな効用があ  
ります。酸味の働きによ  
って胃液の分泌が促され、  
食欲が増し消化が促進さ  
れます。そして最も大き  
な働きは殺菌作用です。  
食べ物を直接殺菌するこ  
とはもちろん、からだの  
殺菌の働きもあります。  
昔、南フランスでペスト  
が大流行した時、盗賊ら  
が酢にハーブの抽出液を  
入れ、それをからだにぬ  
りペスト菌の蔓延する街  
を歩いたが、幸いにも無  
事だったというエピソード  
もありません。



# 行政の窓口

ありがとう  
ございました

御寄付 (敬称略)

## 【社会福祉協議会】

古切手=古田タクエ (平)  
古切手=田口恵津 (平)  
古切手=安江栄子 (平)

## 【社会福祉指定】

現金20万円=青山昭広 (平)  
現金5万円=安江利明 (神付)

## 【交通安全整備指定】

現金30万円=安江建夫 (平)

## 【せせらぎ荘整備指定】

現金5万円=高井産 (大明神)

## 【医療機械整備指定】

現金3万円=今井一好 (刈谷市)

## 【東白川小学校】

証書入れ40本=美濃加茂農協東白川支店

## 【神土保育園】

お手玉60個=安江かく (中谷)  
ビデオデッキ1台=平成8年度卒園児一同  
絵本・かき=平成8年度保護者会一同

## 【五加保育園】

わらぼうり27足=安江かく (中谷)  
身長計1台=平成8年度卒園児一同  
絵本・手押し車=平成8年度保護者会一同

## 【サンシャイン美濃白川】

現金3千円=東白川村母子寡婦福祉会  
現金2万円=早瀬芳幸 (中通)  
現金1万円=中島芳造 (中通) 他2名  
現金20万円=安江多策 (大明神)

## 健康老人と痴呆老人の“もの忘れ”を比較すると――

### 健康老人

- ★生理的な脳の老化による。
- ★体験の一部を忘れる。
- ★もの忘れの頻度は増えても進行しない。
- ★もの忘れを自覚している。
- ★日常生活に支障をきたさない。

### 痴呆老人

- ★脳の疾病による。
- ★体験の全部を忘れる。
- ★もの忘れにとどまらず判断力の低下へと進行する。
- ★もの忘れを自覚しない。
- ★日常生活に支障をきたし、介護を要する。

保健婦だより

## 米穀販売業者の 新規登録の実施について

平成九年度の米穀販売業者新規登録が次のとおり実施されます。

◎対象者/県内で新たに計画流通米の販売を行われる方。

◎申請受付期間/平成九年四月一日～三十日  
◎受付時間/平日の午前八時三十分～午後五時十五分まで

◎申請書配布・提出先/可茂県事務所農務課  
◎申請手数料/県収入証紙九千円。ただし、複数店舗登録をされる場合は二店舗目以降は一店舗につき五千円。

◎登録日/平成九年六月一日

■くわしくは/可茂県事務所農務課 ☎〇五七四―二五―三一一 (内線二二八) もしくは役場農務課農務係有線二一六―までお問い合わせください。

## 四月一日から消費税と地方消費税を あわせた税率が5%になります

活力ある豊かな福祉社会の実現を目指す視点に立った税制改革の一環として、地方分権の推進や地域福祉の充実等のために、都道府県税として地方消費税が創設され、四月から実施されることになりました。

いわゆる消費税の5%のうち1%分は、この地方消費税です。

この地方消費税は、消費税と同様に国内での販売、サービスの提供及び輸入される貨物に対して課税される都道府県税です。

一旦は都道府県に納税されますが、最終的には都道府県の収入や市町村に交付され、地域での消費が増えるほど地方消費税や市町村交付金(市町村に配当される金)の増収につながり、県や市町村の貴重な財源になります。

消防団では、村の若者が減少するに伴い、消防団活動に必要な百五十名の団員確保が難しい状況になっています。

現在は、三十八歳で退団となりますが、これをそのまま継続すると平成十年には百五十名の確保ができなくなります。このため、消防団では、数回の話し合いを行い消防団としてできることについて検討してきました。

その結果、平成九年度から退団年齢を徐々に引上げ団員を確保することになりました。

村を火災などの災害から守るためには、消防団、村民の皆さんの協力が必要です。どうぞ消防団活動にご理解とご協力をよろしくお願ひします。なお、該当は次のとおりです。

☆昭和三十五・六年度生の団員：一年引上げ  
☆昭和三十七年度生以降の団員：二年引上げ

## 東白川村消防団員の 退団年齢引き上げの実施

このコーナーはスナップ景色です。  
あなたの撮った写真をお寄せください。▶

## 輝く田舎の『文化情報』



東白川小学校の持久走記録会

# 旬しゅんの話

郷土出版

全国的な規模で出版され、ベストセラーになるような本にくらべて、市町村とか県単位のローカル（地方的）な題材をローカルな範囲だけを対象に出版される本には、捨てがたい味のあるものが多くあります。

それが私たちの村にもあります。教育委員がときおり発行する、ふるさとシリーズがそれです。

現在までに七冊発行された中で、陰地遺跡・廃仏毀釈・ふるさとの文化財の三点はすでに売り切れですが、東白川村の石像物（第一集と第二集）・ふるさとの年中行事・ふるさとのことばの四点はまだお求めになれます。（一冊六〇〇円〜二〇〇〇円）

●でんがる 転ぶとか倒れるという事  
●どさない 大丈夫、簡単、心配ない  
何ともない、などの意味  
これは「ふるさとのことば」からの抜粋ですが、今では聞くことができな  
い古い方言など三百ページを超える村  
のことばの大辞典です。（お求めは教員会へ）

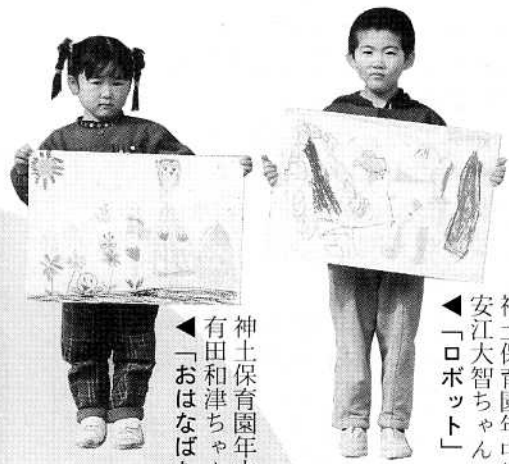
## 私の作品



▲版画「笑う僕」  
今井健治さん（宮代）  
東白川小学校5年生

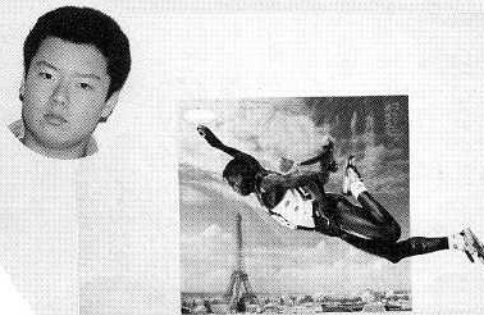


▲版画「好きな動物といっしょに」  
古田徹さん（久須見）  
東白川小学校2年生



神土保育園年中組  
有田和津ちゃん（下親田）  
◀「おはなばたけ」

神土保育園年中組  
安江大智ちゃん（上親田）  
◀「ロボット」



▲コラージュ「空飛ぶカールルイス」  
今井克典さん（宮代）  
東白川中学校2年生



▲コラージュ「巨大象の襲来」  
安江直正さん（栃山）  
東白川中学校2年生



▲陶芸「茶わん」  
田口きみ江さん（中谷）  
高齢者生きがい事業



▲陶芸「茶わん」  
今井好美さん（西洞）  
高齢者生きがい事業

# 心のオアシス

## 東白川村百科

### 弁天桜

弁天桜は東白川村で一番大きなサクラの古木で、大明神川のほとりに枝を開き、例年4月20日前後に淡いピンクの花を咲かせます。

岐阜県内の桜に関する出版物にも時折り登場するこの桜は、本村教育委員会発行の「ふるさと文化財」によると、近くの山に祀られる「ほうの木山の神」と「弁才天」のロマンスによって、弁才天（弁天様）が川の中に居を定めたので、この桜の花の色がなまめかしいピンク色だ……とあります。

木の根元を流れる大明神川の石の上に、その弁才天の祠が祀られています。樹の高さ14メートル、樹令は推定500年。種類はエドヒガンサクラで花はソメイヨシノより小型、開花期の花色はとくにあでやかな淡紅色です。

ここにこの木があるのは、原生林の名残りといわれ、今でこそ大明神川沿いに造られた県道と川の間位置していますが、大明神集落が今のように開けていなかった数百年以上の昔、このあたり一帯の原生林の中に若木の花を開いていたことでしょうか。そして五百何回目の花がもうすぐ咲きます。

### 本

#### 「夫婦の親」

柳 博雄 著

痴呆の父と暮らして…  
痴呆症状がどんな状態を伴うのか。  
その介護とはどんなものなのか。みんなが最小限の共通の理解を持たねばならぬ。そんな状況に社会がさしかかっている。だからわが家の例をありのままに報告しよう…というきっかけで出版された本です。



## 短歌

- 鉦を研ぎ鋸を擦りて雪浅き吉日選び地下足袋を履く 安江 香  
 節分の鬼の顔描くひとときはなになにがな楽し明日は立春 今井 かな  
 張絵なる童人形の顔書けば物云ふ如しそのあかき唇 安江 澄  
 不治のまま病に逝きし人若く癒やす薬のなきがくやしき 平安江 節子  
 大寒も近きこの頃よく晴れて庭の蠟梅黄色あざやか 安江 龍玉  
 打ち寄せる重油の波に苔取りの人等の顔は暗く痛まし 三戸 きり  
 ○この宿の踊子らしき黒き肌くびれし腰の女人と湯にをり 小池 弘子  
 春は名のみ風寒く吹くたびにだだっ子のごと竹群ゆるる 小林 道子  
 ○しきたりをはねのけ最期の別れ迄ついで行きたい火葬場の庭 安江とくよ  
 ○霧ににて小雪降る中窓ごしに白梅紅梅いろ香ひ立つ 早瀬 久子  
 古稀をわが節目となして新しく踏み出す一步に初詣でする 田口かずみ

- 床の中絡む孫の手握りつつ小さな幸をかみしめる夜 安江 順子  
 ○半生を共に過ぎ来し縄緬機油をさせばがたがた廻る 荻田 清美  
 家に古る柱時計と語りつつ一人のわれの過ぎし日思ふ 安江 守平  
 造り花洗へばもとの新しき長持ちすればわが愛用す 安江すみよ  
 祝ひ御酒頂き米寿の有難き心をこめて明日も歩まむ 下親田 安江 節子  
 南天を活け終え花器に水差して心新たに初春迎ふ 山口とみ江  
 此地にて生れし孫の成人式離れ住み居て写真待たるる 伊藤 美枝  
 長の子に雛飾り買って六十年娘は北国で還暦迎う 伊藤 重雄  
 先月一月号小池弘子様の歌で「還暦はがに」になって居りました。  
 訂正しお詫び申し上げます。

あなたも作品をお寄せください！初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。偶数月の二十日までに神戸伊藤重雄宛に出して下さい。

# おしらせ

連絡 募集 行事

内四階) ☎〇五七四―二五  
―七四九五

## 事業主の皆さんへ

### 労働保険料の 申告と納付はお早めに

労働保険の平成八年度確定保険料と平成九年度概算保険料の申告・納付手続きは、お済みになりましたでしょうか。申告・納付期限は五月二十日です。期限までに正しく申告・納付を終えていただきますようお願いいたします。

申告書の書き方、内容などご不明の点は、岐阜労働基準局〇五八―二四五―八一〇五または最寄りの労働基準監督署にお尋ね下さい。

## あいかわらず多い

### 太陽熱温水器の相談

☆相談事例  
セールスマンが来て「太陽熱温水器のモニターになってほしい。代金は、広告料として無料でよいが、とりあえず信販の契約書にサインしてほしい。毎月の支払代金は、あなたの口座に

振り込む」という。一度契約したが、あとで考えるとおかしいので解約したい。  
☆処理  
クーリング・オフ期間は契約日を含め八日以内なので、販売会社にクーリング

・オフ(契約の無条件解除)する理由を書面(内容証明郵便)に書いて通知するよう助言し、解約できた。  
消費生活相談のお問合わせ可茂県事務所〇五七四―二五―三一―一内線二〇七

## 国の教育ローン

### (教育一般貸付)

◎利用できる方/入学、在学される方の保護者で、年間収入が給与所得・千二百十万円、事業所得九百九十万円以内の方。  
◎融資金額/学生・生徒一人につき百五十万円以内  
◎返済期間/八年以内。ただし交通遺児家庭、母子家庭の方は九年以内  
利率/年三・一%(平成八年十一月現在)  
申し込み/国民金融公庫もしくは最寄りの金融機関

## 四月一日から 一一九番の通報は 消防本部で一括受信

従来までは、本村からのNTT一一九番は、白川町の東消防署で受信していました。四月一日からは、美濃加茂市の可茂消防本部通信指令室で受信を行います。

これはハイテクを駆使した地図検索装置で、迅速、正確に把握し、緊急車両や関係機関に情報を早く提供するためです。従って、本村からの通報は、「東白川村(神戸・越原・五加〇〇番地)」もしくは目標物で指示をお願いします。



春は名のみの風の寒さよ:  
という歌の春は、三月のこ

とか、あるいは四月の初めころでしょうか? いずれにしても花には早い季節です。▼その時期にいち早く春を主張しているものがあります。それは木の芽です。▼クリ、コナラ、ケヤキ、ヤマザクラ、カンパ類など枝が細く密生する性質の樹木は、もう二月下旬にはうっすらと色づいて来ます。初めのころはどの木の芽も似たような色ですが、しだいに個性が表れ、クリは褐色に、コナラは白っぽい細毛に被われたように、それぞれ自分の春を表現するようになります。▼四月もなかなば過ぎると、こまかい枝いっぱいにくらんだ芽が、もやもやと霞んで、その下あたりにもつばつじのピンクが覗くころには、水もぬるんで、季節感にうとい人にも春が実感できるようになります。▼ということは、名のみ春はやっぱり三月を指すのでしょうか? ▼思うに、春をいち早く感じさせるのは木の芽の色、秋は空の色からのようです。(F)

# information

## 自衛官の 募集について

防衛庁では、平成九年度の幹部自衛官(男子・女子)を募集します。

### ▼一般・技術

☆資格/二十二歳以上二十六歳未満、大学卒業程度の学力を有する☆受付期間/平成九年四月中旬〜五月中旬☆試験/一次:平成九年六月中旬、二次:七月中旬

### ▼医、歯、薬剤

☆資格/専門の大卒(見込)三十歳未満、薬剤は二十六歳未満☆受付期間/平成九年六月上旬〜中旬☆試験/平成九年七月中旬

### ▼二等陸、海士

☆資格/十八歳未満☆受付期間/常時受付☆試験/受付後に指定

■くわしくは、自衛隊美濃加茂分駐所(可茂総合庁舎